

乳がんは 早期発見が 大切です。

行こう、乳がん検診！

佐藤病院と男山病院にブレストセンター (乳がんセンター) を開設しました

現在、乳がんは、日本女性の9人に1人が罹患するがんです。しかし、早期発見・早期治療により、約90%は完治が期待される、治りやすいがんともいえます。残念なのは、乳がん検診の受診率がまだまだ低い現状です。この度、経験豊かな専門医をそろえたブレストセンター(乳がんセンター)を開設しました。乳がんの早期発見にお役に立てればと存じます。



社会医療法人美杉会

佐藤病院

〒573-1124 枚方市養父東町65-1
☎ 072-850-8711

佐藤病院

検索

https://misugikai.jp/satou_h/



枚方市乳がん検診のご案内

対象者（令和6年度）

枚方市民の40歳以上で、4月1日時点の年齢が偶数年齢の方
（注）ご自身が対象かどうか不明の場合は枚方市役所までご確認ください。

受診期間

4月から翌年2月末まで

内容

マンモグラフィ検査（乳房撮影）
マンモグラフィ2方向：40歳から49歳（4月1日時点）
マンモグラフィ1方向：50歳以上（4月1日時点）

マンモグラフィ撮影（認定放射線技師）
初回読影（乳腺専門医師）

↓
第二読影（乳腺専門医師）

↓
検査結果郵送

マンモグラフィ（乳房撮影）とは
乳房を挟んで撮影する乳房専門のレントゲン検査です。
乳がんの初期段階で発見される微細な石灰化などを検出
できるため信頼性が高いと言われています。

佐藤病院では女性技師が撮影します。

最新

3Dマンモグラフィ(トモシンセシス)を 導入しました

早期発見は
マンモグラフィで



富士フィルムメディカル社製 AMULET Innovality

乳がんの発見を容易に

従来の撮影方法では乳腺に隠れて見えなかった病変が3Dのデータを作成することで確認しやすくなります。

X線の被ばくは増えません

今回導入の「トモシンセシス」は、マンモグラフィと乳房の断層撮影を同時に行いますが、被ばく量を大幅に低減していますので、従来のマンモグラフィと同程度の被ばく量です。

圧迫による痛みを軽減します

圧迫圧を減らすシステムや圧迫板によって痛みを軽減する事が可能です。

圧迫時間は10秒ほど

一度の圧迫で、通常のマンモグラフィと3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）の両方を撮影します。そのため撮影時間はトータル10秒ほどです。

お問い合わせは…



社会医療法人美杉会 佐藤病院

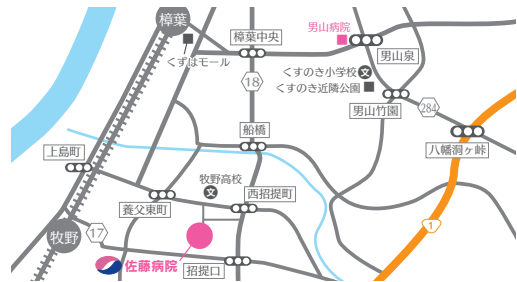
〒573-1124 枚方市養父東町 65-1

☎072-850-8711



交通アクセス

当院では最寄駅から佐藤病院を結ぶシャトルバスを運行しています。
発着場所：京阪樟葉駅 くすはモール南館 西入口付近
京阪牧野駅 2番出口のタクシー乗り場付近
運行日：月～金…午前便・午後便、土曜日…午前便のみ
（祝祭日・年末年始は休み）



プレストセンター(乳がんセンター)

乳がんに関する疑問や悩みをお持ちの場合は、
乳腺専門医にご相談下さい。
同グループでは、佐藤病院と男山病院いずれに
おいても乳腺専門医が診断・治療に携わります。